

〈無鄰菴とは〉



〔造営〕1896年 〔施主〕山縣有朋 作庭：七代目小川治兵衛
〔文化財指定〕昭和26年（1951年）に国の名勝に指定。

〔特徴〕東山を借景にした庭が至極美しい。

近代日本庭園の傑作。明治の京都、庭、南禅寺界隈の静けさを味わう絶好の場所。琵琶湖疏水のせせらぎを180度味わえる庭園カフェもオープン。季節のイベント実施中！

- 無鄰菴は南禅寺界隈別荘群の中でも最初にできた別荘庭園。
- 東西に延びる敷地の西側に母屋・洋館・茶室があり、庭越しに東山の借景を望めます。
- 琵琶湖疏水を活かした浅く躍動的な流れと、広々とした明るい芝生の空間が特徴。
- モミジ林にはこの上なく美しい苔のじゅうたんが広がります。

——無鄰菴の英語ガイド

毎月第2・第4水曜日に英語で無料の庭園ガイドを実施しています。

開始時間は15:30～/16:30～、所要時間は約10分。予約不要。

ガイドを実施できない場合もあるため、無鄰菴管理事務所にお問合せください。

——Murin-an Explained in English

On every second and fourth Wednesday, we have free explanations of the garden in English. Start times are 15:30 and 16:30, and explanations take about ten minutes. No reservations required.

There are some days when we are not able to offer English explanations, so please inquire with the Murin-an Management Office if you are interested.



夜間ライトアップ付き

プライベート利用受付中

- ・時間：閉場後～22時まで
- ・料金：30万円税込
- ・申込：ご利用日の1ヵ月前まで

——人数限定入場について

- 無鄰菴へのご来場は時間毎30名までの入場制（事前予約優先）とさせていただきます。
- 1時間ごと、毎時0分にご入場いただけます。滞在時間に制限はございません。
- 当日お越しいただき、入場枠に空きがない場合はご入場いただけませんので事前のご予約をおすすめいたします。
- 10分間無料ガイドが基本入場料に含まれます。

無鄰菴では、文化財である施設を今後も良い状態で保存・公開していくため、引き続き入場人数を限定した公開とさせていただきます。何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。

その他、行政などの指示により、臨時閉場とさせていただく場合がございます。開場状況につきましては、無鄰菴公式 HP でご確認いただくか、施設にお問い合わせくださいませ。

無鄰菴ではこのほかにも様々なイベントを実施しています。詳しくは無鄰菴WEBサイト、SNSをご確認ください！



無鄰菴 公式サイト
www.murin-an.jp



Instagram
murinan_garden



Facebook
@ueyakato



X (旧Twitter)
murinan_garden

お電話
075-771-3909

無鄰菴管理事務所 Murin-an Administrative Office
〒606-8437 京都市左京区南禅寺草川町31番地
31Nanzenji Kusagawa-cho, Sakyo-ku, Kyoto 606-8437

無鄰菴指定管理者



植彌加藤造園株式会社
Ueyakato Landscape



design: Masae Kobayashi

庭園メンバーズニュースレター会員

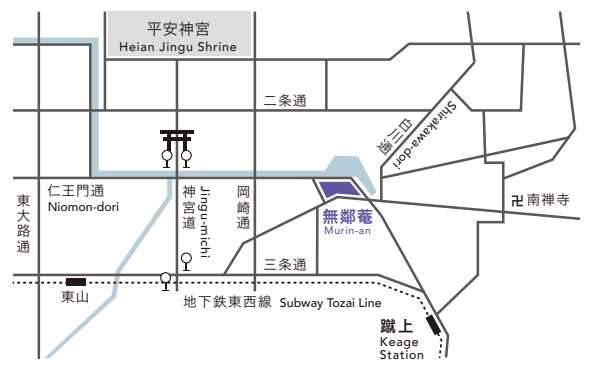
毎月、庭園の情報をお知らせするニュースレターを配信。
限定イベントも。

登録受付中！

入会費・年会費無料

参加施設 無鄰菴、岩倉具視幽棲旧宅、梅尾山 高山寺、三溪園、栗林公園、岡山後楽園など

申込方法 無鄰菴管理事務所までお電話
または無鄰菴ウェブサイトよりお申込。



——交通のご案内

- 京都市営地下鉄東西線「蹴上駅」から徒歩約7分
- 京都市バス「神宮道」または「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車、徒歩10分
- タクシーJR「京都駅」より約20分 ※駐車場はございません

——開場時間 ※最終入場は、閉場時間の 30 分前まで。

4-9月	9:00-18:00	10-3月	9:00-17:00
------	------------	-------	------------

——入場料

●繁忙日以外	600円	
●繁忙日		
	A 1,000円	10月11日～19日／11月1日～14日 2026年1月1日～3日／3月28日～31日
	B 1,500円	11月15日～12月7日

※市内在住の70歳以上の方、市内在住の小中学生、障がい者手帳等保持者、未就学児は無料

繁忙日料金制により、購入いただくタイミングにより上記から価格が変動する可能性があります。入場券をご購入いただく際は、最新価格をご確認の上、お買い求めください。
【条例に関するお問い合わせ窓口】京都市文化市民局文化財保護課 075-222-3130



←無鄰菴 来場予約はこちら

インターネットをご利用にならない方は、お電話075-771-3909より受付しております。スムーズなお手続きのため、できるだけ公式サイトからお申込いただけますとありがたく存じます。

- 【ご留意】●施設保存のため、見学ルートはスタッフの案内に従ってください。
- 場内での撮影については、事前の申請をお願いしております。
撮影をご希望の方は、管理事務所までお問い合わせくださいませ。

庭に集い、庭をはぐくむ

無鄰菴 Murin-an Seasonal Newsletter

2025-26 秋冬号

サウサウ通信

「日本庭園って、なんだろう？」
が、わかる2つの視点。

So, What is a Japanese Garden Anyway?
Two Viewpoints That Answer this Question.

文化財の保存に貢献する活用に、
無鄰菴はとりくみ続けます。

無鄰菴は、2016年度から文化財の保存に貢献する活用の取り組みを実施してきました。この取り組みでは、無鄰菴だけが持つ価値をわかりやすく伝え、もっと深く味わうために繰り返し訪れていただくことを目標にしています。

頻繁には足を運ぶことができない方々とも無鄰菴の日々の活動を共有したく、ここに「庭と庭園文化をはぐくむ」無鄰菴の取り組みをまとめました。

これからも無鄰菴は庭をはぐくみ、様々な体験イベントや市民の皆さまにご参加頂く提案型ボランティア制度（フォスタリング・フェロー制度）などを続けます。ぜひ繰り返し訪れて、無鄰菴をお楽しみください。また、すぐには足を運べないときも、無鄰菴を見守って頂ければ幸いです。

Murin-an continues to strive for garden activation
that contributes to cultural property preservation.

Since 2016, Murin-an has offered garden activation programs that contribute to cultural property preservation. These programs aim to communicate in easily understandable ways the value that only Murin-an has, so that people will visit again and again to enjoy Murin-an even more deeply.

But we also want to share Murin-an's daily activities with those unable to visit frequently. Hence, we here present Murin-an's efforts to nurture gardens and garden culture. Murin-an will continue nurturing its garden while also offering a wide-range of experience-based events and its volunteer program ("Fostering Fellows") incorporating suggestions and participation from the public. Please come and enjoy Murin-an again and again. And if you are unable to visit soon, we hope you will keep up with Murin-an even from afar.

無鄰菴指定管理者 植彌加藤造園

Murin-an Designated Manager, Ueyakato Landscape, Co. Ltd.

京都の紅葉を貸切で。ゆっくり堪能できます！

秋の東山と名勝庭園を二階から望むプライベート貸切カフェ

11/2（日）－12/2（火）不定期 料金：4,000円/人（入場料・喫茶料込）
事前予約優先、1枠50分6名まで

通常非公開の母屋二階から、東山と名勝庭園を一望。庭師が丹精こめて手入れしたお庭をあなたのお庭にしてください。1枠1組様限定のプライベート空間で、ゆったりとお過ごしいただけます。人気のカフェメニューとともに、静かな秋の京都を味わえる特別な時間。例年、早期に満席となる人気企画です。ご予約はお早めに。

A fully reserved space where you can savor Kyoto's autumn leaves!

This fully reserved private café looks outat the Higashiyama mountains of autumn from the second-floor space of a Japanese garden masterpiece!

November 2 (Sun.) -December 2 (Tues.): Held irregularly
Cost: 4,000 yen/person (incl. entry & café service), priority given to reservations, 6 people/50 min.

A full view of the Higashiyama mountains and a Japanese garden masterpiece seen from its second-floor space normally closed to the public! Make this garden, which gardeners pour their heart and soul into caring for, your own. Spend some time in a private space limited to one group per time slot. This is a special time that lets you savor the quiet of the Kyoto autumn as well as our popular café menu. This popular event sells out early each year. Make your reservations early!

秋の紅葉特別夜間公開

トワイライト庭園パーティー 2025



11/15日（土）、16（日）、22（土）、23（祝・日）、24（月）
2部制①17:30～19:30 ②19:30～21:30
料金：4,500円（カフェ・ガイド付き）各回30名限定 要予約・先着順

秋の京都、静寂を愛する方々に、無鄰菴で特別なひとときをお過ごしいただきたく毎年実施しています。事前予約制・人数限定・完全入れ替え制により、紅葉のシーズンにも「静かな京都」を心ゆくまでゆったりとお楽しみいただけます。あくまでも庭園の美しさにフォーカスした照明デザイナーによるライトアップと、植彌加藤造園専属の庭園ガイド付き。少しでもお庭に詳しくなれる、京都の一晩です。

無鄰菴カフェ

■ 毎日9:00～閉場30分前まで

カフェではここを「自分の庭だ。」と感じていただくための余白を残した空間づくりをしています。その一方で、すべてのスタッフは無鄰菴について解説ができる知識を持ち合わせています。目の前にひろがる、庭師のはぐくんだ最高の紅葉で、ふと気になることがあればスタッフに聞いてみて。京都ならではのこだわったお菓子や、お抹茶、クラフトビールで自由な時間をお過ごしください。



毎月28日は庭の日

■ 35歳以下無料

日本庭園は、日本文化の交流地点。若いみなさんに、足を運んでいただき世界にその価値を発信してほしく、無鄰菴はこの日を設けています。ご予約の上、当日はご年齢がわかるIDをお持ちください。スタッフ一同お待ちしております！

「日本庭園って、なんだろう？」が、わかる2つの視点。

So, What is a Japanese Garden Anyway? Two Viewpoints That Answer this Question.



枯山水、飛び石、石灯笼といった、ある種の固定したイメージで想起されがちな日本庭園は、実は常に太陽の動きや山や川や海といったダイナミックな自然のランドスケープ的要素をまず取り入れ、次にそれらを時代ごとの思想のフィルターに通し、形作られてきました。京都は平安時代から現在まで足掛け1000年以上の庭園が鑑賞できる庭園都市。それぞれ、お庭のある場所のランドスケープ的要素と時代のフィルターの2つを通して表現されています。だから形が違うのです。つまり、ランドスケープの骨組みと、造営された時代の思想を知れば、庭園を深く読み解けると言えます。（このほかに、施主の趣向という大きな要素がありますが、今回は紙幅の都合上割愛）

無鄰菴のお庭は、明治29（1896）年におおむね今のかたちになりました。その頃の世の中は、文明開化の熱狂がひと段落し、江戸時代の幕藩体制もかなり昔のこと。政治的には日清戦争をへて立憲政治確立を模索しながら、富国強兵の推進、そして欧米列強との関係強化という課題が浮き彫りになっていた時代です。文学の世界では言文一致体が広まりつつあり、島崎藤村、田山花袋などの自然主義文学のスタイルが生まれはじめていました。人々の生活には徐々に電気やガスで動くものや光るものが入り、都市ではレンガ造りの建物が目立ち始めています。そしてお庭の世界では、失われつつある里山や溪流といった景色を、リアリティをもって再構築するスタイル、近代日本庭園が生まれます。そう、それが無鄰菴。無鄰菴をいだくランドスケープ的要素で、なんといっても外せないのが東山連峰です。北は比叡山から、南は伏見の稲荷山まで続く山々を庭越しに眺める邸宅をかまえたくなる気持ちは、現代の私たちも同じではないでしょうか。そして、太陽は東山からのぼり西に沈むため、午前中は逆光に輝く水面が、午後には西日に赤く染まる紅葉や赤松が、秋は稜線からのぼる名月が味わえます。山と同じくらい重要な要素は水の流れ。施主の山縣有朋は、琵琶湖疏水から無鄰菴に直接鑄鉄管をひき、山のある東から西へ向かう高低差を尊重した滝流れを作り、座敷でもその水音を愉oshimしました。

自然のランドスケープ的要素と時代、これら2つの視点は、あらゆる日本庭園の鑑賞に使えます。ぜひご参考になさってみてください！

さて、現代ならではの庭園的要素といえるのが生物多様性です。気候危機が世界各地で人々の生活や健康をおびやかし始めた今の時代、将来の日本庭園が表現するもの、実現すべき空間は、あなたはどんなものだと思いますか？

季節のイベント

「在釜、かかってます。」お庭でお抹茶をどうぞ



京都の粋「在釜（さいふ）」を無鄰菴で。年に数回、お庭を眺めながら気軽にお点前をたのしめます。手ぶらでOK、普段着で大歓迎。ここでしか味わえない特別なお茶のひとときを。

イエス、能。「宇高竜成の部屋」



京都内外で大活躍の金剛流シテ方能楽師宇高竜成（うだかたつげ）さんとお能に触れる朝の1時間。初心者の方、大歓迎。上質な空間で特別な京都体験を。